

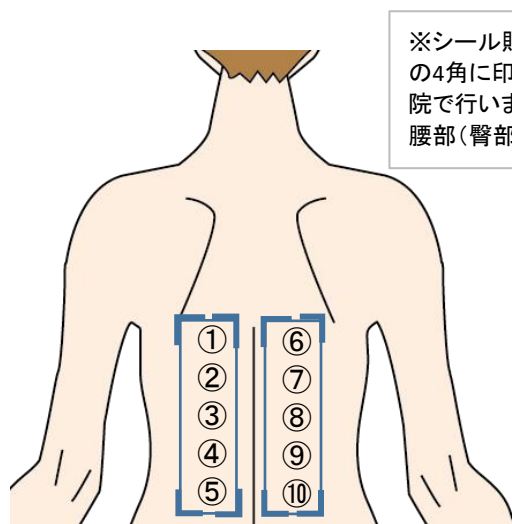


《パッチテストを自宅で判定される方へ》

▶ 印の付け方

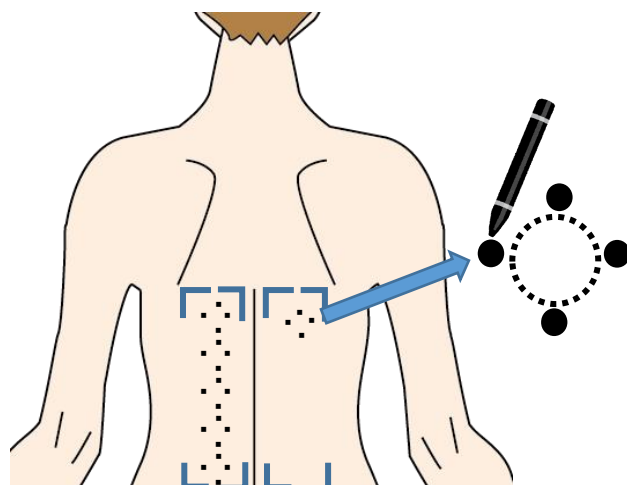
シール除去日(シールを貼った2日後)に来院できない時、また、痒みが強く除去日まで我慢出来ない場合には、ご自宅でシールを除去して頂きます。シールを除去したら、家族の方等に協力してもらい、丸シールを貼っていた場所に油性マジックで4点の印をつけ、除去後の判定を行ってください。

【シール貼付時】



※シール貼付時にシールの4角に印をつけます。(病院で行います)原則的には腰部(臀部)に貼付します。

【シール除去後のマーキング】



▶ 注意点

シールをはがしたら、すぐに黒い油性マジックで丸シールの貼ってあった端の部分に4つ点を書いて下さい。翌日あるいは1週間後の判定まで消えないように、薄くなったら補足して下さい。

入浴時に強く洗わないようにして下さい。

▶ シール除去後の観察ポイント

シール除去後30分以上経ってから判定して下さい。

シール通りに番号をふって皮膚の様子を観察し、優しく撫でて、ぶつぶつや盛り上がりを確認して下さい。

▶ ポイント

- ①赤くなっていないか？
- ②ぶつぶつがあるか？ →ある場合大きさや数を記録
- ③全体的に盛り上がりがあるか
- ④水ぶくれはあるか？
- ⑤色の黒い部分はあるか？

▶ 注意点

変化のない場所については何も書かなくて良いです。

あてはまるもの、その他気づいた点があれば紙などに書いて来院時持参して下さい。

72時間(3日)後、1週間後の判定に来院できない場合も同様に判定して下さい。

